



全国大会出場を決めた十川スポーツ少年団の皆さん

### 「十川スポーツ少年団」全国大会出場

「第18回全日本春季小学生男子ソフトボール大会」高知県予選の決勝リーグ戦が、令和6年12月14日に春野総合運動公園で行われ、十川スポーツ少年団が優勝し、7年ぶり3度目の全国大会への出場権を手に入れました。

十川スポーツ少年団は、昭和小学校と十川小学校の児童17名で活動しており、今年のチームはバッテリーを中心とした堅い守りと、少ないチャンスでも得点できる機動力が特徴。チームは、3月29日から奈良県で開催される全国大会で「ベスト8」を目標に、厳しい寒さの中、日々練習に励んでいます。



県代表メンバーに選出され笑顔を見せる選手たち

### 「高知県中学校選抜チーム」に7名が選出

「第21回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会」へ出場する高知県選抜チームのメンバーに、町内の7名の中学生が選出されました。

高知ソフトボール協会が実施した選考会によって選出されたメンバーは、3月28日から宮崎県で開催される大会に向け、合同練習に励んでいます。(敬称略)

|                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 窪川中学校             | 大正中学校             |
| 西森仁海(2年) 門松俊太(1年) | 木村風翔(2年) 林 聡助(2年) |
| 吉村至雲(1年)          | 宮脇豊空(2年) 横山優心(1年) |



町役場で表彰状を受け取った牧野秀男さん

### 「県スポーツ推進委員功労表彰」受賞

「令和6年度高知県スポーツ推進委員功労者表彰」の表彰式が、アスパルこうちで令和6年12月22日に行われ、四万十町スポーツ推進委員の牧野秀男さんが受賞されました。

牧野さんは、(NPO法人)くぼかわスポーツクラブの設立に貢献した一方で、高知県ソフトボール協会の公式審判員として、またポッチャやノルディックウォーキングの指導者として普及活動に取り組まれた功績が称えられたものです。

今回の受賞を受け牧野さんは、「今後も地域のスポーツ界に恩返ししていきたいです」と話してくれました。



作品の制作に携わり表彰状を受け取った山下ディレクター

### 「四国映像フェスタ」で優秀賞

「四国コンテンツ映像フェスタ2024」の上映審査会・表彰式が、2月8日にオーテピア(高知市)で行われ、(公財)四万十公社が制作した映像「響け、森から広がる希望の音色」が、「プロ・セミプロ・自治体部門」で優秀賞を受賞しました。

全応募117作品の中から優秀賞に輝いた本作品は、四万十町の自然とピアノの音色を調和させ、音楽と風景が融合した美しい映像となっています。ぜひご視聴ください。



32名の参加者が熱唱

### 「新春しまんとカラオケグランプリ」開催

「新春しまんとカラオケグランプリ2025」が1月13日、窪川四万十会館で開催されました。

第5回目となる今大会は、総勢32名の出場者が渾身の一曲を熱唱し、6名の方々がそれぞれ受賞されました。

【受賞者一覧(敬称略)】

優勝(五代目グランプリ)

近藤文弥

準優勝

優秀賞

審査員特別賞(3名)

小嶋照二

西岡知咲

濱口航一朗、浜田泰子、谷口寿江



窪川SCの2名がJSCA水泳競技大会で入賞!

### 「新年フェスティバル水泳大会」入賞

愛媛県のアクアパレットまつやまで1月11日から開催された「第51回JSCA新年フェスティバル水泳競技大会」。

窪川スイミングクラブからは、参加標準記録を突破した3名の選手が出場し、素晴らしい泳ぎを披露した結果、2名の選手が次のとおり入賞しました。(敬称略)

11~12歳男子50m平泳ぎ 5位 濱崎唯斗(東又小)

11~12歳男子100m平泳ぎ 6位 濱崎唯斗(東又小)

15~18歳女子50m平泳ぎ 5位 岡村明音(窪川高)



熱いラリー戦を繰り広げた窪川高校バドミントン部

### 「新春バドミントン大会」開催

「新春バドミントン大会」が、1月19日に四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。

今大会は団体ダブルス戦となっており、四万十町からは2チームが参加。手に汗握る白熱した試合を繰り広げたのは、窪川バドミントンクラブ。また窪川高校バドミントン部も、全員1年生ながら熱いラリー戦を見せてくれました。

【町内チームの大会結果】

3部 6位 窪川バドミントンクラブ

4部 4位 窪川高校バドミントン部



四万十町代表メンバーとして大会に臨んだ選手の皆さん

### 「高知県市町村対抗駅伝大会」開催

「高知県市町村対抗駅伝競走大会」が1月26日、宿毛市にて開催されました。

この大会は、県内各市町村の代表選手らで結成したチームで競い合うレースで、今回、コロナ禍を経て5年ぶりに復活しました。男子の部(8区間)には、20市町村26チームが参加。また今大会から新たに新設された女子の部(5区間)には、9市町が参加しました。四万十町からは男子2チーム、女子1チームが参加し、懸命にタスキをつないだ結果、男子Aが8位、男子Bが24位、女子は4位という成績を収めました。